



## 10周年を記念する集い

創立10周年及び石山博美氏の2代会長就任を記念して7月16日、懇親会が開催されました。場所はラスピニャス、会員の畑信昭氏が経営するレストランにおいて夕方6時から行われました。当日は土曜日とあって出席者の出足も良く36名(男性28・夫人8)もの方々が集まって下さり中には創立当時の発起人で現在神奈川県に在住の渡辺氏(89)もOBとして出席して下さいました。またマニラ新聞に掲載した「お知らせ」を読んで参加された方も4名あるなど予想を上回る出席者を得て楽しく賑やかに行われました。

最初に創設者の曹初代会長の挨拶として創立の目的と現在に至る経緯が語られ、石山会長からはいつでも気楽に集まり、語り合い、娯楽に興じることが出来る本当の意味での親睦会でありたいと

挨拶がありました。会の主役は出席した会員さんとの合い言葉、始めて顔を合わせた人もいたので先ず全員による自己紹介を行いました。さすが「シルバー」いろんな経歴の持ち主がいました。つまり各種の経験を積んだ人や知恵を持った人の集団というわけです。もし悩み事や相談事などがあつた時は誰かが頼りになってくれるでしょう。シルバー会は真面目な市民生活をしている庶民の親睦会なので経済的な相談に応じる余裕はありませんが精神的な拠り所となるものを感じました。自己紹介のあとはビールで乾杯、自由討議となり懇親会に移りました。年代が近い事もあり共通の話題も多く、大いに盛り上がりまして予定の3時間を大きくオーバーして盛会のうちに終了しました。この先、毎月第3土曜に懇親会を行う予定です。



北海道から参加した若手会員を交えて話が弾む



雑談の席でもシャンと背筋が伸びてる人いますね

## 終戦60周年

## 戦没者慰霊祭に出席

毎年終戦記念日の8月15日、日本大使館が行う日本人戦没者慰霊祭に「シルバー会」として参加しました。出席したのは石山会長を始め小林副会長・曹前会長他の会員。朝7時にマニラを出発して9時過ぎカリラヤ日本庭園に到着しました。フィリピン各地に在住し、年一度だけここで会える知人同士もあるので慰霊祭を楽しみにしている人もいます。例年この行事は天候に恵まれているが今年も快晴で予定どおり午前10時から式典が開催されました。フィリピン・日本両国国歌のあと戦没者のご冥福を祈って1分間黙祷。続いて日本人会会長の池氏から追悼の辞が述べられた。更に、今年には戦後60年の節目とあってアロヨ大統領からもメッセージが届き代読された。ラ・メール合唱団による「ふるさと」などのコーラスを背中に、出席者全員による献花が行われ、最後に山崎大使から今後益々日比の発展と友好に努めたいとの閉会の挨拶で幕を閉じました。帰りの道、途中で曹氏らによって建立された台湾の戦没者慰霊碑にも立ち寄って参拝して来ました。

## 私の被害例

## (ダマサレタ)は私じゃなかった? 小林靖弘

2年前のお話です。8月末、カードの期限切れに伴い電話で日本の家族に新しいカードの送付を依頼しました。「普通郵便はだめだ、EMSとか安全なやつで送ってくれ」敢えて注意を与えたのですが、家族から電話：「郵便局で聞いたら普通の郵便でも大丈夫ってことだったよ」。私「で、どうしたんだ」。「だから封筒に入れて送ったよ」。私(好ましくない予感[別名不安])しょうがないので待ちました。2週間待ってもまだ来ないのでシンガポールにあるカード会社の本部に照会しました。コンピュータで調べてくれた結果、既にフィリピンで使われているという返事、しかも3カ所において満額の100万円分全部。そして使った3つの場所を教えてくださいました。早速パラニャケ警察に被害届を出して調べて貰ったらやはりその通りでした。この件に関してはさいわい会社側が全額保証してくれることになって一件落着きましたがこれで終わるには惜しい「オチ」があります。これを担当してくれた警察官の名前が「Mr. DAMASARETA」・・・ウソではありません。